

## 安全データシート

### 1.【製品及び会社情報】

カタログ番号	RM2401246、RM2405548
製品名	Skin Prep Pad
会社名	株式会社メディコン
住所	大阪府大阪市北区曽根崎新地 1-13-22
連絡先	<a href="http://www.bdj.co.jp/s/cs/">www.bdj.co.jp/s/cs/</a> (カスタマーサービス)
推奨用途	皮膚保護前処理用パッド、洗浄・脱脂用
使用上の制限	上記用途以外には使用しない

### 2.【危険有害性の要約】

#### GHS 分類

物理化学的危険性	爆発物	分類できない
	可燃性ガス	区分に該当しない
健康に対する有害性	可燃性エアゾール	分類できない
	酸化性ガス	区分に該当しない
健康に対する有害性	高圧ガス	区分に該当しない
	引火性液体	区分 2
健康に対する有害性	可燃性固体	区分に該当しない
	自己反応性化学品	分類できない
健康に対する有害性	自然発火性液体	分類できない
	自然発火性固体	区分に該当しない
健康に対する有害性	自己発熱性化学品	分類できない
	水反応可燃性化学品	分類できない
健康に対する有害性	酸化性液体	分類できない
	酸化性固体	区分に該当しない
健康に対する有害性	有機過酸化物	分類できない
	金属腐食性物質	分類できない
健康に対する有害性	鈍性化爆発物	分類できない
	急性毒性(経口)	分類できない
健康に対する有害性	急性毒性(経皮)	分類できない
	急性毒性(吸入:気体)	区分に該当しない
健康に対する有害性	急性毒性(吸入:蒸気)	分類できない
	急性毒性(吸入:粉塵、ミスト)	分類できない
健康に対する有害性	皮膚腐食性/刺激性	分類できない
	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分 1
健康に対する有害性	呼吸器感作性	分類できない
	皮膚感作性	分類できない
健康に対する有害性	生殖細胞変異原性	分類できない
	発がん性	分類できない
健康に対する有害性	生殖毒性	区分 2
	特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分1(中枢神経系、全身毒性)、区分 3(気道刺激性)
健康に対する有害性	特定標的臓器毒性(反復ばく露)	区分1(血液系)、区分 2(脾臓、呼吸器、肝臓、中枢神経系、聴覚器)
	誤えん有害性	分類できない
環境に対する有害性	水生環境有害性 短期(急性)	区分 3
	水生環境有害性 長期(慢性)	分類できない

## 絵表示



## 注意喚起語

危険

## 危険有害性情報

引火性の高い液体及び蒸気  
 重篤な眼の損傷  
 呼吸器への刺激のおそれ  
 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い  
 中枢神経系、全身毒性の障害  
 長期にわたる又は反復ばく露による血液系の障害  
 長期にわたる又は反復ばく露による脾臓、呼吸器、肝臓、中枢神経系、聴覚器の障害のおそれ  
 水生生物に有害

## 注意書き

- 安全対策
- 使用前に取扱説明書を入手すること。
  - 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
  - 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
  - 容器を密閉しておくこと。
  - 容器を接地しアースをとること。
  - 防爆型の【電気機器／換気装置／照明機器】を使用すること。
  - 火花を発生させない工具を使用すること。
  - 静電気放電に対する措置を講ずること。
  - 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
  - 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。
  - 取扱い後は手をよく洗うこと。
  - この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
  - 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること
  - 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。
- 応急措置
- 皮膚(又は髪)に付着した場合:直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。
  - 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること
  - 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
  - ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師に連絡すること。
  - ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診察／手当てを受けること。
  - 直ちに医師に連絡すること。
  - 気分が悪いときは医師に連絡すること。
  - 気分が悪いときは、医師の診察／手当てを受けること。
  - 火災の場合: 消火するために適切な消火方法をとること。
- 保管
- 換気の良い、冷暗所で保管すること。
  - 容器を密閉しておくこと。
- 廃棄
- 内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託し適切に廃棄すること。

## 3.【組成及び成分情報】

化学物質・混合物の区別 混合物

化学名または一般名	濃度(%)	CAS 番号	官報公示整理番号
-----------	-------	--------	----------

			化審法	安衛法
イソプロピルアルコール	60-80	67-63-0	2-207	2-(8)-319
1-ブタノール	1.0-5.0	71-36-3	2-3049	2-(8)-299

**4.【応急措置】**

吸入した場合	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 医師の手当、診断を受けること。
皮膚に付着した場合 眼に入った場合	多量に接触した場合は、多量の水と石鹼で皮膚を洗うこと。 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 眼の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当てを受けること。
飲み込んだ場合	口をすすぐこと。 医師の手当、診断を受けること。

**5.【火災時の措置】**

消火剤 使ってはならない消火剤 特有の危険有害性	水噴霧、耐アルコール性泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガス 棒状注水 加熱により容器が爆発するおそれがある。 極めて燃え易い、熱、火花、火炎で容易に発火する。 火災によって刺激性、毒性、又は腐食性のガスを発生するおそれがある。 引火性の高い液体及び蒸気。
特有の消火方法	散水によって逆に火災が広がるおそれがある場合には、上記に示す消火剤のうち、散水以外の適切な消火剤を利用すること。 引火点が極めて低い：散水以外の消火剤で消火の効果が無い大きな火災の場合には散水する。 危険でなければ火災区域から容器を移動する。 移動不可能な場合、容器及び周囲に散水して冷却する。 消火後も、大量の水を用いて十分に容器を冷却する。
消火を行う者の保護	適切な空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。

**6.【漏出時の措置】**

人体に対する注意事項、 保護具及び緊急時措置	直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。 関係者以外の立入りを禁止する。 作業者は適切な保護具を着用し、眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。 漏洩しても火災が発生していない場合、密閉性の高い、不浸透性の保護衣を着用する。 適切な防護衣を着けていないときは破損した容器あるいは漏洩物に触れてはいけない。 密閉された場所に立入る前に換気する。
環境に対する注意事項 封じ込め及び浄化の方法 及び機材	環境中に放出してはならない。 回収、中和：乾燥土、砂や不燃材料で吸収し、あるいは覆って密閉できる空容器に回収する。 吸収したものを集めるとき、清潔な帯電防止工具を用いる。 二次災害の防止策：すべての発火源を速やかに取除く(近傍での喫煙、火花や火炎の禁止)。 排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

**7.【取扱い及び保管上の注意】**

取扱い	技術的対策 『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。 『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の局所排気、全体換気を行う。
-----	--

安全取扱注意事項	すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。 周辺での高温物、スパーク、火気の使用を禁止する。 容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、又は引きずるなどの取扱いをしてはならない。 ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。 眼に入れないこと。 接触、吸入又は飲み込まないこと。 屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。
接触回避 衛生対策	『10. 安定性及び反応性』を参照。 取扱い後はよく手を洗うこと。
<b>保管</b>	
技術的対策	消防法の規制に従う。
混触禁止物質	『10. 安定性及び反応性』を参照。
安全な保管条件	容器は密閉して換気の良い冷暗所に保管する。 熱、火花、裸火、高温のもののような着火源から離して保管すること。－禁煙。

## 8.【ばく露防止及び保護措置】

製品としての情報がないため以下、イソプロピルアルコール、1-ブタノールの情報を記載する。

### イソプロピルアルコール

管理濃度 200ppm

#### 許容濃度

日本産業衛生学会 最大許容濃度 400ppm, 980mg/m<sup>3</sup> (2013 年版)

ACGIH(TLV-TWA) 200ppm (2013 年版)

ACGIH(TLV-STEL) 400ppm (2013 年版)

#### 設備対策

製造業者が指定する防爆の電気・換気・照明機器を使用すること。

静電気放電に対する予防措置を講ずること。

この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。

空気中の濃度をばく露限度以下に保つために排気用の換気を行なうこと。

高熱工程でミストが発生するときは、空気汚染物質を管理濃度以下に保つために換気装置を設置する。

#### 保護具

呼吸用保護具 有機ガス用防毒マスクを着用すること。

手の保護具 不浸透性保護手袋を着用すること。

眼の保護具 サイドシールド付きまたはゴーグル形保護眼鏡を着用すること。

皮膚及び身体の保護具 長袖の保護衣を着用すること。

### 1-ブタノール

管理濃度 25ppm

#### 許容濃度

日本産業衛生学会 許容濃度: 50 ppm(最大許容濃度)、150 mg/m<sup>3</sup>(最大許容濃度)(経皮吸収)  
(2023 年版)

ACGIH(TLV-TWA) 20ppm (2023 年版)

ACGIH(TLV-STEL) -

#### 設備対策

作業場所には換気設備を設置する。取り扱い場所の近くに洗眼及び身体洗浄のための設備を設け、標識を付ける。多量の物質を取り扱う場合は、緊急用シャワーが必要である。

#### 保護具

呼吸用保護具 有機ガス用防毒マスクを着用すること。

手の保護具 不浸透性保護手袋を着用すること。

眼の保護具  
皮膚及び身体の保護具

サイドシールド付きまたはゴーグル形保護眼鏡を着用すること。  
長袖の保護衣を着用すること。

## 9.【物理的及び化学的性質】

物理的状態、形状、色など	液体
臭い	アルコール臭
pH	データなし
融点／凝固点	データなし
沸点又は初留点及び沸点範囲	データなし
引火点	<23℃
可燃性	データなし
爆発下限及び爆発上限界／ 可燃限界	データなし
自然発火点	データなし
分解温度	データなし
動粘性率	データなし
溶解度(水)	データなし
n-オクタノール/水分配係数 (log 値)	データなし
蒸気圧	データなし
密度及び／又は相対密度	データなし
相対ガス密度	データなし
粒子特性	データなし

## 10.【安定性及び反応性】

製品としての情報がないため以下、イソプロピルアルコール、1-ブタノールの安定性及び反応性情報を記載する。

### イソプロピルアルコール

反応性	法規制に従った保管及び取扱においては安定と考えられる。
化学的安定性	法規制に従った保管及び取扱においては安定と考えられる。
危険有害反応可能性	強酸化剤と反応し、火災や爆発の危険性をもたらす。 高温においてアルミニウムを腐食する。
避けるべき条件	高温
混触危険物質	強酸化剤、強アルカリ
危険有害な分解生成物	火災時の燃焼により、一酸化炭素、二酸化炭素などの有害ガスが発生する。

### 1-ブタノール

反応性	「危険有害反応可能性」を参照。
化学的安定性	アルミニウム、強酸化剤、強還元剤、三酸化クロム、酸クロライドと激しく反応する可能性がある。
危険有害反応可能性	100℃に加熱するとアルミニウムおよび三酸化クロムなどの強酸化剤と反応する。 引火性/爆発性ガスを生じる。ある種のプラスチック、ゴムおよび被覆剤を侵す。
避けるべき条件	加熱
混触危険物質	アルミニウム、強酸化剤、強還元剤、三酸化クロム、酸クロライド
危険有害な分解生成物	蒸気/空気の爆発性混合気体を生じる。

## 11.【有害性情報】

製品としての情報がないため以下、イソプロピルアルコール、1-ブタノールの有害性情報を記載する。

### イソプロピルアルコール

#### 急性毒性

経口(ラット LD<sub>50</sub>) 4,834mg/kg、NITE の GHS 分類に基づく。

経皮(ウサギ LD <sub>50</sub> )	12,870mg/kg、NITE の GHS 分類に基づく。
吸入(蒸気、ラット LC <sub>50</sub> )	27,908ppm、NITE の GHS 分類に基づく。
皮膚腐食性/刺激性	NITE の GHS 分類に基づく。
眼に対する重篤な損傷性/刺激性	NITE の GHS 分類に基づく。
呼吸器感作性	NITE の GHS 分類に基づく。
皮膚感作性	NITE の GHS 分類に基づく。
生殖細胞変異原性	NITE の GHS 分類に基づく。
発がん性	NITE の GHS 分類に基づく。
生殖毒性	NITE の GHS 分類に基づく。
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	NITE の GHS 分類に基づく。
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	NITE の GHS 分類に基づく。
誤えん有害性	NITE の GHS 分類に基づく。

## 1-ブタノール

## 急性毒性

経口(ラット LD <sub>50</sub> )	2,100mg/kg、NITE の GHS 分類に基づく。
経皮(ウサギ LD <sub>50</sub> )	3,400mg/kg、NITE の GHS 分類に基づく。
吸入(ラット LC <sub>50</sub> )	NITE の GHS 分類に基づく。
皮膚腐食性/刺激性	NITE の GHS 分類に基づく。
眼に対する重篤な損傷性/刺激性	NITE の GHS 分類に基づく。
呼吸器感作性	NITE の GHS 分類に基づく。
皮膚感作性	NITE の GHS 分類に基づく。
生殖細胞変異原性	NITE の GHS 分類に基づく。
発がん性	NITE の GHS 分類に基づく。
生殖毒性	NITE の GHS 分類に基づく。
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	NITE の GHS 分類に基づく。
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	NITE の GHS 分類に基づく。
誤えん有害性	NITE の GHS 分類に基づく。

## 12.【環境影響情報】

製品としての情報がないため以下、イソプロピルアルコール、1-ブタノールの環境影響情報を記載する。

## イソプロピルアルコール

## 生態毒性

水生環境有害性(急性)	魚類(メダカ)96 時間 LC <sub>50</sub> > 100 mg/L、甲殻類(オオミジンコ)48 時間 EC <sub>50</sub> > 1000 mg/L、藻類(Pseudokirchneriella subcapitata)72 時間 ErC <sub>50</sub> > 1000 mg/L、NITE の GHS 分類に基づく。
水生環境有害性(慢性)	甲殻類(ニセネコゼミジンコ属の一種)10 日間 NOEC = 9.6 mg/L、甲殻類(オオミジンコ)48 時間 EC <sub>50</sub> > 1,000 mg/L、藻類(ラフィドセリス属)72 時間 ErC <sub>50</sub> > 1,000 mg/L、NITE の GHS 分類に基づく。
残留性・分解性	データなし
土壤中の移動性	データなし
生態蓄積性	データなし
オゾン層への有害性	データなし

## 1-ブタノール

## 生態毒性

水生環境有害性(急性)	魚類(メダカ(ミナミメダカ))96 時間 LC <sub>50</sub> > 100 mg/L、NITE の GHS 分類に基づく。
水生環境有害性(慢性)	NITE の GHS 分類に基づく。
残留性・分解性	データなし
土壤中の移動性	データなし
生態蓄積性	データなし

オゾン層への有害性

データなし

**13.【廃棄上の注意】****残余廃棄物**

廃棄の前に、可能な限り無害化、安定化及び中和等の処理を行って危険有害性のレベルを低い状態にする。

**汚染容器及び包装**

廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。

容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去する。

**14.【輸送上の注意】****国際規制**

国連番号 危険物として規制されていない。

国連品名 該当しない

国連分類 該当しない

容器等級 該当しない

海洋汚染物質 該当しない

**国内規制**

陸上規制情報 消防法の規定に従う。

海上規制情報 船舶安全法の規定に従う。

航空規制情報 航空法の規定に従う。

**特別安全対策**

輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

食品や飼料と一緒に輸送してはならない。

他の危険物や燃えやすい危険物に上積みしない。

他の危険物のそばに積載しない。

**15.【適用法令】**

労働安全衛生法	危険物・引火性の物(プロピルアルコール、1-ブタノール) 名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第 57 条、施行令第 18 条:プロピルアルコール、ブタノール) 名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第 57 条の 2、施行令第 18 条の 2:プロピルアルコール、ブタノール) リスクアセスメントを実施すべき危険有害物(法第 57 条の 3:プロピルアルコール、ブタノール) 皮膚等障害化学物質等及び特別規則に基づく不浸透性の保護具等の使用義務物質(規則第 594 条の 2:1-ブタノール) 第二種有機溶剤等(イソプロピルアルコール、1-ブタノール)
化学物質排出把握管理促進法(PRTR 法)	該当なし
毒物及び劇物取締法	該当なし
大気汚染防止法	揮発性有機化合物(イソプロピルアルコール、n-ブチルアルコール)
消防法	危険物非該当

**16.【その他の情報】**

## 参考文献

職場のあんぜんサイト GHS 対応モデルラベル・モデル SDS 情報

GHS 混合物分類判定ラベル/SDS 作成支援システム(NITE-Gmiccs)

NITE 総合検索

記載内容は、一般に入手可能な情報及び自社情報に基づいて作成しておりますが、現時点における科学又

は技術に関する全ての情報が検討されているわけではありませんので、いかなる保証をなすものではございません。又、注意事項は、通常取り扱いを対象としたものであります。特殊な取り扱いの場合には、この点のご配慮をお願いいたします。

改訂履歴      新規作成      2026年05月11日